

衛 研 発 第 1205003 号
令 和 6 年 12 月 5 日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター ゲノム安全科学部主任研究官の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部において主任研究官を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター ゲノム安全科学部主任研究官（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

当所安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部においては、化学物質、食品、農薬、医薬品等の業務関連物質の変異原性と遺伝毒性及びゲノム不安定性に関する試験及び研究、並びに実験による動物実験代替法の開発と評価に関する研究を行っている。

今回募集する主任研究官は、新規安全性試験法の開発や国際標準化を目的としたバリデーション、及びこれらの国内行政活用等に関する研究を担当する予定である。

3. 応募資格

- (1) 生命科学領域（医学、獣医学、薬学、理学、農学、工学等）の博士の学位取得後、概ね5年以上の研究歴を有すること
- (2) 毒性学に関して、知識及び経験並びに研究業績を有すること
- (3) 動物を用いない新規安全性評価に係る試験法構築に関する業績を有することが望ましい
- (4) 研究部員及び所内外の研究者と協力して試験・研究を主体的に遂行できる能力と協調性を有すること
- (5) 国立試験研究機関における試験・研究業務の意義と役割に対する責務への理解とそれを実行する意欲を有し、当該分野における厚生労働行政への対応及び国際的動向への対応を行う意欲と能力を有すること
- (6) 外国人との専門分野での打ち合わせ、議論を行うに足る十分な英語力を有すること

4. 提出書類

- (1) 履歴書 (<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>) に掲載されている様式、又は市販の横書き履歴書用紙、あるいはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降

の学歴・職歴、所属学会、教育歴、公的委員会、賞罰、免許・資格を記入し、写真（6か月以内に撮影）を添付すること。

- (2) 現在までの主要研究概要（A4用紙3ページ、カラー可）
- (3) 研究業績目録（原著論文、総説・解説、単行本、国際学会発表、招待講演、知的財産、受賞歴等）及び主要論文別刷（5報以内、総説も可）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（A4用紙2ページ）
- (5) 学位記（写し）、あるいは学位を証明するもの
- (6) 現在までの競争的研究費の獲得状況
- (7) 推薦状（複数可）
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合は、その旨を記載した書類

※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること（ステープラーは使用しない）。

※(2)～(4)、(6)～(9)は様式自由。

※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

令和7年1月17日（金）13時（必着・締切日厳守）

6. 選考採用試験

(1) 書類審査 令和7年1月下旬（予定）

(2) 面接試験 令和7年2月上旬（予定）

※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。

7. 採用予定年月日

令和7年4月1日（予定）（事情により応相談）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（8）の書類を提出すること。

8. 処遇

(1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」（昭和25年法律第95号）等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。

(2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。

(3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター ゲノム安全科学部主任研究官応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課 人事係 友部 克也

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail：katsuya-tomobe@nihs.go.jp